



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社サクラ

上場取引所 東

コード番号 6303 URL <http://www.sasakura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笹倉 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 中野 朋宏

TEL 06-6473-2131

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,461	9.2	272	35.2	102	27.3	44	
2020年3月期第2四半期	6,017	19.6	421	38.4	140	80.1	59	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 151百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 60百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.37	
2020年3月期第2四半期	19.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,962	20,897	72.1
2020年3月期	29,635	20,864	70.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 20,884百万円 2020年3月期 20,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		40.00	40.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	1.7	300	58.3	200		250		81.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	3,113,800 株	2020年3月期	3,113,800 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	45,577 株	2020年3月期	47,269 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	3,067,187 株	2020年3月期2Q	3,065,543 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（以下、当第2四半期という）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により企業活動の停滞や個人消費の低迷により、極めて厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言解除後は各種政策の効果もあって個人消費に持ち直しの動きはみられるものの、企業の設備投資は改善の動きがなく、引き続き先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、2019年度を初年度とする3か年中期経営計画に基づき、業務の改革と生産性向上を通じて、お客様の期待に応える企業を目指しておりますが、当第2四半期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、計画の延期や受注の決定が遅れるなど、厳しい状況が続きました。特に都市封鎖や移動制限があったサウジアラビアやインドネシアでの事業は回復の兆しが見えない厳しい経営を強いられております。そのような中、台湾IT関連市場向け無排水化プラントの受注があったことから、受注は前期並みの50億68百万円を確保できましたが、売上高は54億61百万円（前年同期比9.2%減）、受注残高は97億75百万円（同2.7%増）となりました。

損益面につきましては、固定費の削減に努力したものの、営業利益は2億72百万円（同35.2%減）と減少しました。経常利益は為替変動の影響を受け、為替差損を1億70百万円計上したことから1億2百万円（同27.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は44百万円（前年同期は59百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 船舶用機器事業

世界の造船受注量は回復の兆しがなく、各造船所の手持ち工事量も減少が続き、受注高は10億28百万円（前年同期比5.5%減）と減少しました。売上高は11億14百万円（同14.1%減）となり、営業利益は1億69百万円（同4.6%増）、受注残高は9億39百万円（同5.4%減）となりました。

② 陸上用機器事業

海外メーカーとの競争激化や受注決定の遅延により都市ごみ焼却プラント向け空冷式熱交換器の受注が減少したことから、受注高は11億13百万円（同6.0%減）となりました。売上高は前期までに受注した案件の売上計上があったことから17億56百万円（同21.0%増）となり、営業利益は1億38百万円（同15.7%増）、受注残高は43億22百万円（同0.1%減）となりました。

③ 水処理装置事業

台湾IT関連市場が好転し、同市場向け無排水化プラントの受注があったことから、受注高は17億64百万円（同25.5%増）となったものの、前期の受注減が影響し、売上高は12億68百万円（同22.5%減）となり、営業損益は1億63百万円の損失（前年同期は1百万円の損失）、受注残高は31億73百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

④ 消音冷熱装置事業

データセンターなど首都圏向け騒音防止装置の受注が前期と比べ減少し、受注高は11億55百万円（同16.5%減）となった為、売上高も13億15百万円（同19.0%減）となり、営業利益は1億24百万円（同8.5%減）、受注残高は13億40百万円（同0.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は289億62百万円となり、前期末と比べて6億73百万円減少しました。その主な内訳は現金及び預金が8億15百万円、製品が3億72百万円それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が17億39百万円減少したことによるものです。

負債合計は80億65百万円となり、前期末と比べて7億5百万円減少しました。その主な内訳は支払手形及び買掛金が1億47百万円、長期借入金が4億75百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産合計は208億97百万円となり、前期末と比べて32百万円増加しました。その主な内訳は利益剰余金が78百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が94百万円増加したことによるものです。

また、キャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末に比べ8億15百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には58億72百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少等により、資金は16億15百万円の増加(前年同期は2億31百万円の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により、資金は2億84百万円の減少(前年同期は70百万円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出や配当金の支払額等により、資金は5億28百万円の減少(前年同期は4億32百万円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました予想値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,057	5,872
受取手形及び売掛金	16,237	14,497
有価証券	-	100
製品	450	823
仕掛品	1,920	1,539
原材料及び貯蔵品	498	473
前渡金	182	182
前払費用	83	118
その他	96	97
貸倒引当金	△8	△10
流動資産合計	24,518	23,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,611	5,662
減価償却累計額	△4,426	△4,462
建物及び構築物 (純額)	1,185	1,200
機械装置及び運搬具	2,849	2,834
減価償却累計額	△2,539	△2,531
機械装置及び運搬具 (純額)	309	302
工具、器具及び備品	884	842
減価償却累計額	△857	△820
工具、器具及び備品 (純額)	27	21
土地	1,712	1,721
リース資産	123	124
減価償却累計額	△46	△56
リース資産 (純額)	77	67
建設仮勘定	22	177
有形固定資産合計	3,334	3,491
無形固定資産		
リース資産	56	50
その他	6	7
無形固定資産合計	63	58
投資その他の資産		
投資有価証券	1,530	1,554
長期前払費用	0	0
繰延税金資産	125	104
その他	92	87
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	1,719	1,717
固定資産合計	5,117	5,268
資産合計	29,635	28,962

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,088	1,941
1年内返済予定の長期借入金	799	809
リース債務	30	29
未払費用	200	210
未払法人税等	111	77
前受金	494	717
賞与引当金	277	268
役員賞与引当金	2	1
工事補償等引当金	252	244
受注損失引当金	25	7
その他	718	449
流動負債合計	5,001	4,757
固定負債		
長期借入金	2,258	1,782
リース債務	103	89
繰延税金負債	-	21
退職給付に係る負債	1,283	1,287
役員退職慰労引当金	17	20
長期末払金	107	107
固定負債合計	3,769	3,308
負債合計	8,771	8,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220	2,220
資本剰余金	1,454	1,452
利益剰余金	17,052	16,973
自己株式	△148	△143
株主資本合計	20,577	20,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	284	379
繰延ヘッジ損益	△1	1
為替換算調整勘定	△27	0
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	255	381
非支配株主持分	31	12
純資産合計	20,864	20,897
負債純資産合計	29,635	28,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6,017	5,461
売上原価	4,350	3,970
売上総利益	1,666	1,490
販売費及び一般管理費		
運賃	112	112
販売手数料	45	44
広告宣伝費	7	1
貸倒引当金繰入額	0	2
役員報酬	65	79
従業員給料及び手当	376	408
賞与引当金繰入額	109	99
役員賞与引当金繰入額	1	1
福利厚生費	97	104
退職給付費用	60	32
役員退職慰労引当金繰入額	2	2
株式報酬費用	3	3
旅費及び交通費	46	16
賃借料	47	57
工事補償等引当金繰入額	14	8
研究開発費	32	50
減価償却費	21	20
のれん償却額	10	-
その他	190	172
販売費及び一般管理費合計	1,245	1,217
営業利益	421	272
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	20	17
その他	11	8
営業外収益合計	39	31
営業外費用		
支払利息	52	29
為替差損	252	170
その他	15	2
営業外費用合計	320	201
経常利益	140	102
特別損失		
固定資産除却損	-	3
特別損失合計	-	3
税金等調整前四半期純利益	140	98
法人税、住民税及び事業税	94	57
法人税等調整額	118	16
法人税等合計	213	74
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72	24
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	△19
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59	44

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72	24
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	94
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	△16	29
退職給付に係る調整額	△5	0
その他の包括利益合計	12	126
四半期包括利益	△60	151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44	169
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	△18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	140	98
減価償却費	92	96
のれん償却額	10	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40	△9
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△0
工事補償等引当金の増減額 (△は減少)	73	△7
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△110	△18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	59	3
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2	2
受取利息及び受取配当金	△28	△22
支払利息	52	29
為替差損益 (△は益)	7	△33
固定資産除却損	-	3
売上債権の増減額 (△は増加)	2,486	1,797
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△466	18
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,655	△2
その他	△124	△248
小計	486	1,710
利息及び配当金の受取額	32	24
利息の支払額	△53	△29
法人税等の支払額	△234	△89
営業活動によるキャッシュ・フロー	231	1,615
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△65	△278
投資有価証券の取得による支出	△4	△3
その他	△0	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70	△284
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△218	△389
リース債務の返済による支出	△15	△15
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△199	△122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432	△528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△293	815
現金及び現金同等物の期首残高	3,651	5,057
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,357	5,872

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,297	1,451	1,636	1,624	6,010	7	6,017
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,297	1,451	1,636	1,624	6,010	7	6,017
セグメント利益 又は損失 (△)	161	119	△1	135	416	4	421

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,114	1,756	1,268	1,315	5,454	6	5,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,114	1,756	1,268	1,315	5,454	6	5,461
セグメント利益 又は損失 (△)	169	138	△163	124	268	4	272

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。